14
困ったときは

故障かな？ちょっと確認してください

症状	確認点	対処方法
電源が入らない	を約 1 秒以上押しましたか？	を約 1 秒以上押してください。「電源を入れる」（☞ 1-7 ページ）
	電池パックが正しく取り付けられていますか？	電池パックを正しく取り付けてください。「電池パックを取り付ける」（☞ 1-3 ページ）
	電池の残量は十分ですか？	卓上充電器で充電してください。「卓上充電器で充電する」（☞ 1-5 ページ）
電話が利用できない	圏外 が点灯していませんか？	圏外 が消灯し、 や が点灯する場所に移動してください。「電話をかける」（☞ 2-2 ページ）
	待受モードが正しく設定されていますか？	利用したいモードが表示されていない場合は、利用したい待受モードに設定してください。「利用するモードを選ぶ」（☞ 13-2 ページ）
	＜グループモード＞グループ登録をしましたか？	グループ登録を行ってください。「グループモードで使う」（☞ 13-8 ページ）
電話がかけられない	が点灯していませんか？	ダイヤルロックを解除してください。「ダイヤルロックを解除する」（☞ 11-10 ページ）オートロックを OFF にしてください。「無操作が続いたときにダイヤルロックする（オートロック）」（☞ 11-11 ページ）
	「キーロック」と表示されていませんか？	キーロックスイッチを下げて、キーロックを解除してください。「各部の名前」（☞ 1-8 ページ）「ボタン操作をロックする（キーロック）」（☞ 11-9 ページ）
	＜公衆モード＞市外局番なしでダイヤルしていませんか？	市外局番からダイヤルしてかけ直してください。「電話をかける」（☞ 7-3 ページ）
	＜オフィスモード＞PBX に登録していますか？	PBX に登録してください。「オフィスモードで使う」（☞ 13-4 ページ）
	＜グループモード＞かけたトランシーバ番号は合っていますか？	番号を確認してかけ直してください。「グループモードで使う」（☞ 13-8 ページ）
	管理者ロックが設定されていませんか？	管理者ロックを解除してください。「管理者による制限を行う（管理者ロック）」（☞ 11-18 ページ）

症状	確認点	対処方法
電話がかかってこない	圏外 が点灯していませんか？	圏外 が消灯し、 や が点灯する場所に移動してください。 「電話をかける」（☞ 2-2 ページ）
	待受モードが正しく設定されていますか？	利用したいモードが表示されていない場合は、利用したい待受モードに設定してください。 「利用するモードを選ぶ」（☞ 13-2 ページ）
	着信音量を「OFF」に設定していませんか？	着信音量を「OFF」以外に設定してください。 「着信音量を設定する」（☞ 7-44 ページ）
	着信音を「OFF」に設定していませんか？	着信音を「OFF」以外に設定してください。 「着信音やアラームを設定する」（☞ 7-49 ページ）
	相手の電話番号を着信拒否に登録していませんか？	着信拒否の番号を消去してください。 「着信拒否番号を消去する」（☞ 11-5 ページ）
	管理者ロックが設定されていませんか？	管理者ロックを解除してください。 「管理者ロック機能の設定をする」（☞ 11-18 ページ）
通話しているときに、雑音が聞こえる、聞き取りにくい、途切れる	アンテナマークが、 や になっていませんか？	アンテナマークの表示が、 や になる場所に移動してください。
	高いビルに囲まれたような場所で使われていませんか？	見通しのよい場所に移動してください。
	アンテナをきちんと伸ばしていますか？	カチッと音がするまでアンテナを伸ばしてください。 「アンテナの使いかた」（☞ 1-10 ページ）
充電してもすぐに電池がなくなる	本電話機を正しく卓上充電器に置きましたか？	正しく置いて充電してください。 「卓上充電器で充電する」（☞ 1-5 ページ）
	卓上充電器の電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	卓上充電器の電源プラグをコンセントに確実に差し込んでから充電してください。 「卓上充電器で充電する」（☞ 1-5 ページ）
	本電話機の充電端子や卓上充電器の電源端子が汚れていませんか？	端子を清掃してください。 「お手入れ」（☞ A-2 ページ）
	電池パックが消耗していませんか？	新しい電池パックと交換してください。 「電池パックを交換するときは」（☞ 1-4 ページ）

お知らせ

- 上記の対処方法をしても改善されない場合は、使用を中止してウィルコムサービスセンターにご連絡ください。

エラーメッセージ一覧

	表示	原因	対処方法	分類
アルファベット（A～Z）	E メールアカウントが設定されていません	オンラインサインアップを行っていないか、メールアカウントを登録していません。	メッセージが表示されたあと、オンラインサインアップの接続確認画面が表示されます。オンラインサインアップを行うか、メールアカウントを設定してください。「オンラインサインアップを行う」(☞ 8-5 ページ)「メールアカウントを設定する」（☞ 8-38 ページ）	E メール
		送信メールアカウントに設定されているメールアカウントのセンタ名称が設定されていません。	メールアカウントのセンタ名称を入力してください。「メールアカウントを設定する」（☞ 8-38 ページ）「送信メールアカウントを選択する」（☞ 8-42 ページ）	E メール
ア行	空き容量が足りません　ファイルを消去してください	E メール、メロディ、画像、画面メモのデータ量が本電話機のメモリ容量を超えます。	◯（確認）を押し、メモリ使用状況を確認して、不要なデータを削除してください。「メモリ使用状況を見る」(☞ 8-32 ページ)	E メール
	宛先を入力してください	宛先が入力されていません。	メールアドレス、または電話番号を入力してから送信してください。	メール共通
	おかけなおしください　通話キーで再接続します	相手にかかりませんでした。	しばらくしてから送信してください。メッセージの表示中に [通話キー] で再送信できます。「送信に失敗したとき」（☞ 8-43 ページ）	ライトメール
カ行	加入者無し	宛先の電話番号が間違っています。	正しい番号で送信してください。	ライトメール
	件数オーバーです　作成できません	E メールまたはライトメールの未送信・下書きと保護が、送信メールの件数をオーバーしています。	未送信または下書きメールを削除するか、保護設定を解除してください。「メールを保護する」（☞ 8-27 ページ）「メールを消去する」（☞ 8-28 ページ）	メール共通
	このサービスは利用出来ません	ウィルコムの公衆サービスが未契約のまま、E メールの送信または受信を行おうとしたときに表示されます。	ウィルコムと公衆サービスを契約してください。「お問い合わせ窓口」（☞ A-27 ページ）	E メール

	表示	原因	対処方法	分類
カ行	これ以上追加できません	＜宛先を追加した場合＞ 送信先がすでに 10 件指定されています。	10 件を超える相手にメールを送るときは、一度送信したメールを編集するなどの操作を行ってください。「送信メールを編集して送信する」(☞ 8-27 ページ)	E メール
		＜ファイルを添付した場合＞ 画像、メロディまたはスケジュールがすでに 10 件添付されています。	メールを 2 回に分けて送信するなどして添付ファイルを送信してください。	E メール
	これ以上保護出来ません	最大件数まで保護が設定されています。	保護を解除してよいメールの保護を解除してください。「メールを保護する」(☞ 8-20 ページ)	メール共通
サ行	サーバーが見つかりません	指定した Web サイトからの応答がありません。	しばらくしてから接続し直すか、URL が間違っている可能性がありますので、確認してから接続し直してください。	Web
	サーバーから拒否されました(XXX)	アクセスした Web サイトが、接続を拒否しています。	—	Web
	失敗しました	E メールの送信または受信に失敗しました。	メールアカウントの内容が正しいかどうか確認してください。「メールアカウントを設定する」(☞ 8-38 ページ)	E メール
	指定したページが見つかりません(404)	指定した Web サイトが見つかりません。	URL が間違っている可能性がありますので、確認してから接続し直してください。	Web
	しばらくしておかけなおしください	ネットワークが込み合っています。	しばらくしてから送信してください。	ライトメール
	受信に失敗しました	E メールの受信に失敗しました。	メールアカウントの内容が正しいかどうか確認してください。「メールアカウントを設定する」(☞ 8-38 ページ)	E メール
	接続に失敗しました	接続に失敗しました。	しばらくしてから送受信を行ってください。	E メール
	センターに E メールが有ります	E メール自動受信に失敗しました。	マイメニューから「 」を選択するか、E メール受信を行ってください。「マイメニューから操作する」(☞ 7-60 ページ)「手動で E メールを受信する」(☞ 8-14 ページ)	E メール
		センターに E メールが蓄積されています。		E メール

	表示	原因	対処方法	分類
サ行	センターにEメールが有ります。オンラインサインアップ連動モードに切り替えてください	ダイヤルアップ設定の公衆動作モード設定が「手動設定」になっているため、センターのEメールを受信できません。	公衆動作モード設定を「オンラインサインアップ連動」に切り替えてください。「公衆動作モードの切り替え」(☞9-28ページ)	Eメール
	センターにEメールが有ります。オンラインサインアップを行ってから受信してください	機種変更またはオンラインサインアップ消去をされたお客様が、オンラインサインアップを行っていない場合に表示されます。	オンラインサインアップを行ってください。「オンラインサインアップを行う」(☞8-5ページ)	Eメール
	送信に失敗しました	Eメールの送信に失敗しました。	メールアカウントの内容が正しいかどうか確認してください。「メールアカウントを設定する」(☞8-38ページ)	Eメール
	送信に失敗しました　通話キーで再接続します	相手にかかりませんでした。	しばらくしてから送信してください。メッセージの表示中に [通話キー] で再送信できます。「送信に失敗したとき」(☞8-43ページ)	ライトメール
タ行	添付できません	添付しようとした画像、またはメロディは、コピーガードが設定されています。Eメールに添付することはできません	—	Eメール
ナ行	認証エラーです	認証処理が行えないため、指定したWebサイトに接続できません。	—	Web
ハ行	話し中　通話キーで再接続します	相手が話し中です。	しばらくしてから送信してください。メッセージの表示中に [通話キー] で再送信できます。「送信に失敗したとき」(☞8-43ページ)	ライトメール
	表示できません(XXX)	指定したWebサイトが本電話機のブラウザに対応していません。	—	Web
		受信したデータにエラーがあるため表示できません。	—	Web
	ファイルサイズが大きすぎます	添付するファイルとメールの本文が、1件分の容量を超えています。	本文の文字を減らすか、添付するファイルの件数を減らすなどの操作を行ってください。	Eメール
マ行	無効なデータを取得しました	指定したWebサイトが本電話機のブラウザに対応していません。	—	Web
		受信したデータにエラーがあるため表示できません。	—	Web

	表示	原因	対処方法	分類
マ行	メモリがいっぱいです。センターにEメールが残っています。	Eメール、メロディ、画像、画面メモのデータ量が本電話機のメモリ容量を超えます。	メモリ使用状況を確認して、不要なデータを削除してください。「「メモリがいっぱいです」と表示されたとき」（☞ 8-13ページ）	Eメール
	メモリ不足のため継続できません トップメニューに戻ります	表示するメールのデータ量が、メール表示用のメモリサイズを超えるため、メールを表示することができません。	—	Eメール
	メモリ不足のため全て表示できません	表示するメールのデータ量が、メール表示用のメモリサイズを超えるため、メールの一部しか表示することができません。	—	Eメール
	メール自動巡回設定がされていません	設定されているすべてのメールアカウントで、動作中の待ち受けモードの「メール自動巡回」がOFFになっています。	公衆モードでお使いの場合は、受信したいメールアカウントの「メール自動巡回 公衆」をONに、オフィスモードでお使いの場合は、受信したいメールアカウントの「メール自動巡回 オフィス」をONに設定してください。「メールアカウントを設定する」（☞ 8-38ページ）	Eメール
ラ行	ログインに失敗しました	接続に失敗しました。	メールアカウントの内容が正しいかどうか確認してください。「メールアカウントを設定する」（☞ 8-38ページ）	Eメール